

# 協働で子どもを育てる

～上関町地域協育ネット運営委員会の取組～

【上関町 上関中学校区】

## 地域の概要

上関町は、山口県の東部に位置し、周防灘に向かって突き出た室津半島突端の室津と対岸 200mの上関海峡を隔てた長島と離島の祝島、八島からなります。現在、上関町は上関中学校の一校区（祝島中学校：休校中）のみです。

昭和 44 年に上関大橋の開通により、人々の生活圏が拡大するとともに生活様式にも変化が生じ、近隣市町への通勤が年々増えていっています。町内全域に過疎化の現象が現れ児童生徒数は減少しています。

上関町では平成 20 年度から、義務教育の 9 年間で上関の子どもを見守り育てていこうという小中一貫教育に取り組んでおり、異校種・異学年の交流や学校行事を合同で行うなど、学校・地域・家庭が連携して、子どもの成長を見守る教育をめざしています。

地域住民、保護者の学校に寄せる期待は大きく、教育活動への支援に積極的で、協力的です。

|                              |                         |      |
|------------------------------|-------------------------|------|
| 人 口                          | 3,399 人<br>(高齢化率 49.4%) |      |
| 世 帯 数                        | 1,817 世帯                |      |
| 対 象 校<br>及 び<br>児 童<br>生 徒 数 | 上関中学校                   | 51 人 |
|                              | 上関小学校                   | 72 人 |
|                              | 祝島小学校                   | 4 人  |

## 組織の内容

上関町地域協育ネット運営委員会は、心豊かでたくましい子どもを社会全体で育むため、学校・家庭・地域が相互に連携し、学校や家庭での教育活動への支援及び放課後等における子どもの安全で安心できる居場所づくり（放課後子ども教室）を推進することを目的として設置しました。現在、放課後子ども教室には上関小児童の約 8 割にあたる 58 名の児童が在籍しています。

運営委員会は、児童、保護者と関わりの深い放課後子ども教室のコーディネーターが、地域協育ネット運営委員会のコーディネーターを兼務し、学校教育関係者をはじめ P T A 関係者、社会教育関係者、児童福祉関係者、放課後子ども教室関係者、地域団体の代表者等から構成されています。

上関町では、もともと地域で子どもを育てていく土壌があり、学校・家庭・地域が連携した取組が行われてきました。

2 年次となる今年度は、各関係団体の会議等で取組の趣旨を説明し、校区の課題解決に向けた組織的な支援活動に対する理解が深まりました。さらに、支援団体やボランティアのみなさんと子どもの育ちに関する想いや課題を共有し、支援活動の深化・充実につなげていきたいと考えています。

|                            |             |     |
|----------------------------|-------------|-----|
| 上関町地域協育<br>ネット運営委員<br>会の構成 | 学校教育関係者     | 3 人 |
|                            | 地域団体関係者     | 1 人 |
|                            | P T A 関係者   | 1 人 |
|                            | 行政関係者       | 4 人 |
|                            | 放課後子ども教室関係者 | 2 人 |
| コーディネーター数                  |             | 1 人 |

